

7月23日・30日合併号



檜原村が同村小沢地区に建設したじゃがいも焼酎製造等施設「ひのはらファクトリー」(吉田光世工場長)が、写真上が27日にオーブンした。15日には井上信治国務大臣はじめ、山寄源重同村議会議長、小金井毅東京都農業振興事務所長らが来

27日にオープン



檜原村  
じゃがいも焼酎製造等施設

# 檜原村

Nishitama Shinbun  
Since 1950

4・5面 高校野球西東京大会  
7面 多摩の古代 最終回特集

2面 羽村三慶病院  
通所リハビリ施設オープン

3面 青梅霞台小「霞カンパニー」  
市と総合病院に5万円寄付

## 申請受け付けを開始 檜原で黒茶作り体験会

5面 福生で体験ボランティア募集  
秋川リトルリーグMLB CUP 3位

6面 瑞穂町でコロナ禍の避難訓練  
奥多摩の観光用公衆トイレに  
大量のごみが不法投棄  
昭島で健康気功学び講座

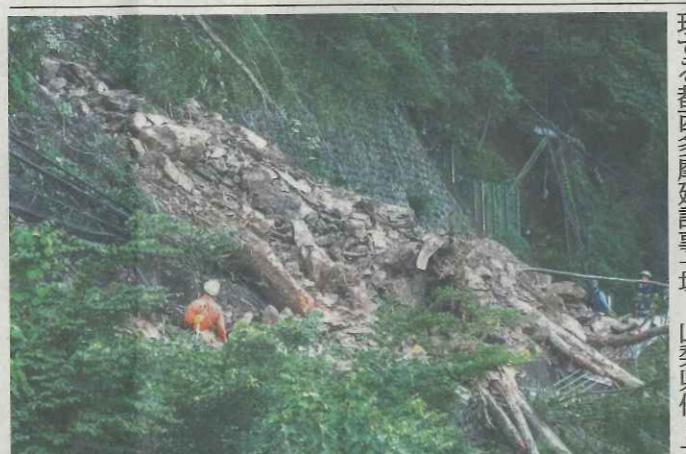
7面 チケット・ガイド

当社は優良引越事業者の  
判断基準「安心マーク」を  
取得しました。

賛  
関係者か出席して  
開所式が行われた＝写  
真下。（渡辺勝也、本  
文2面）

土砂崩れの復旧工事が完了  
片側交互通行可能に

奥多摩町 国道411号線



十砂崩れが発生した当初の現場（18日撮影）

この影響で、東京電力は午後、奥多摩駅～奥多摩を区間運休。バスは、奥多摩駅～奥多摩を区間運休。返し運行を同日午後を確認した。それ落ちた土完全にふさがり、本の倒壊し、摩湖まで流れた。消防車両が複数け、消防隊員が現場を慌ただしく、ドロドロし被害状況についていた。

# 臨時船舶で住民送迎



奥多摩町ど都水道局小河内貯水池管理事務所は24日、同町留浦（とづら）を走る国道411号で18日に発生した土砂崩れにより通行できない小河内地区の住民を対象に、福祉会館（同町氷川）で新型コロナウイルスワクチン接種を行うため、小河内ダムで船舶を運航。船舶からバスに乗り継ぎ、住民を接種会場まで送迎した。（遠藤淳子）

町によると、今回は同日、2回目のワクチン接種を行う65歳以上の人河内地区に住む住民を対象とした緊急輸送策。これまでに住民を対象に船舶を活用した孤立を防止する訓練は実施していたが、土砂崩れ発生による船舶の運航は今回が初めてという。

運航区間は、麦山浮橋（同町川野）からダムサイト（同町原）までの約6キロ。都水道局の水質調査船（定員20人）を使用し、約20人を分けて住民を船舶に乗せて送迎した。同日午前9時半ごろ、坂本・留浦・川野地区の住民8人は浮き橋の中央付近まで歩き、町職員と水道局職員6人と浮橋に到着した船に同乗。ライフガレットを着用し出発した。ダムサイトに到着後、町用バスに乗り換え福祉会館まで向かった。



# 奥多摩町と都水道局 土砂崩れによる通行止めで

発行所  
株式会社 西多摩新聞社  
福生市本町33番地  
TEL 197-0022  
電話 042-552-3737(代)  
FAX 042-552-3778  
毎週金曜日発行  
年間購読料 10,056円(税込み)  
半年 5,028円(税込み)

ご相談は最寄店まで  
**SEIBU**  
西武信用金庫

市市市市町町町村が  
梅生村 野出摩ほ  
る穂原市  
きの多島

お問い合わせは フリーダイヤル  
**0120-61-3737**  
月～金 午前9時～午後5時  
情報提供・その他  
**☎ 042-552-3737**  
Eメール  
[info@nishtama-shinbu.jp](mailto:info@nishtama-shinbu.jp)

